

# 「お遍路さん受入態勢のあり方を考えるシンポジウム」

主催：四国経済連合会

後援：「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会  
四国アライアンス（阿波銀行、伊予銀行、四国銀行、百十四銀行）

2019年3月11日、標題のシンポジウムが  
JRホテルクレメントにおいて開催されました。



問題提起をする西川所長

四国アライアンス地域経済研究分科会  
による「遍路宿泊施設の現状・課題等  
調査」結果の中間発表及び問題提起が  
行われました。

内容は、

- ①お遍路さん受入態勢の現状と課題
- ②外国人歩き遍路の位置づけ
- ③お遍路さん受入態勢の方向性
- ④お遍路さん受入態勢整備に向けた提言

スペインの「サンティアゴ巡礼と  
アルベルゲ（巡礼宿）」について、  
香川大学名誉教授 [NPO法人遍路  
とおもてなしのネットワーク事務  
局長] 穴戸栄徳氏から説明が行わ  
れました。



会場の様子



パネルディスカッションの様子

四国内外の有識者6人が登壇し、  
「お遍路さん受入態勢のあるべき  
方向」について、活発なパネル  
ディスカッションが行われました。